


9年後、笑顔で人が繋がれるように

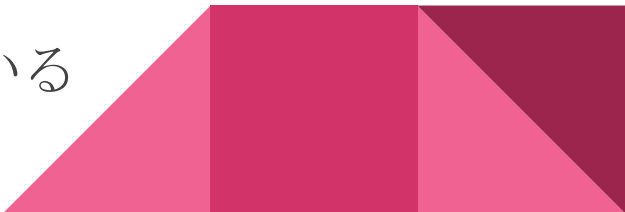
中塚 琴音

# 提案のきっかけ

女だから、男だからと人生の視界を縮めてしまう人がいることを知ったから、性別で一度切りの人生を無駄にしてほしくないし、じぶんもそうしたくないと思ったから。そして、9年後に生きる私達が色々なことにチャレンジしてほしいから。



# 現状や問題点

- ・昔から染み付いてしまっていることだから、お年寄りなどが理解することができない場合がある
  - ・今の大人の方はそれが当たり前で育てられたから、それぞれの異性の知識が少ない
  - ・中川のどんど焼きとかでも、男性が中心になっている
  - ・本でもそういった本が多いから、小さい子もそれが当たり前だと思って、なんの疑問も抱けない
  - ・多くの方がチャレンジするのに不安を抱えている
- 

# 解決方法

- ・今、男性が持っている知識、女性が持っている知識をお互いに相談会をオンラインで開いて共有する
- ・女の子が戦うアニメや、男の子が料理をする本などを増やしたり、自分たちで作って、村の図書館などで読み聞かせをする
- ・まだその考え染み付いていない若い人に、女性でも男性でも色々なことができるんだよということを、上の相談会などで伝えて「こういうのはどうですか？」などとできることを、提案してあげる。

# 提案が実現したら？

もし、この提案が実現したら、9年後は、女性がスポーツを行ったり、会社の社長になること、男性が、料理教室などを行ったりすること、家事を分担することを多くの人が行っているかもしれません。そんな世界になっていたら、きっと男性も女性も今よりももっと笑顔なっていると思います。

## ～最後に～

9年後も女性も男性も、今よりももっとたくさんの方にチャレンジできていたらいいと思います。私は、これまでのやり方が100%まちがっていたとは思いません。でも、その次代によってやり方を変えてもいいと思います。たくさんの方のやり方、方法を試してみて、9年後に一番良かったもの、人と人とが、繋がれるものが探し出せていればいいと思います。